

## 町田市第二次野津田公園整備基本計画に関する請願

### 請願要旨

野津田公園は、スポーツと里山という基本構想の基に広く市民に親しまれ愛されてきました。ゼルビアの試合が行われ野球、サッカー、テニスの練習が行われもう一方では保育園、幼稚園、小学校の子供たちが先生に引率され自然観察やハイキング、大人は里山の景観を楽しみながら山道を散歩というように、スポーツと自然が調和した総合公園です。

計画案の意見募集の資料によると、スポーツ関連の施設が約30も緑や自然を排除して作られる、このことは自然破壊以外の何物でもない。添付されている図面は野津田公園整備基本計画懇談会第5回で提出されたが、「これでは何だかわからない」とクレームが付き第6回で別の図面が提出されている、それなのに資料には第5回の図面が添付されており、更に計画作成にあたって公園内の生物調査を行っているが、マル秘扱いと言う事で懇談会委員のみに配布され会議後回収され意見募集の資料にも添付されておりません、この様に不確かな資料を基に市民の意見を求められても正確な意思が反映できません。

私達町田ばら会は、2001年から市民ボランティアの人たちと一緒に毎日曜日毎に、特にひどい天候でなければ雨の日も休まず手入れをし、当時100株だったのが現在は380種840株となり、観覧者も駐車場が有料になる前は1日1000人を記録し遠く埼玉から団体で訪れるようになりました、しかし計画によれば、現在のバラ広場はテニスコートになり、バラは移動、しかも移動先は土地面積比で六分の一～七分の一になる、しかも土地の条件からこの先広げることができない。その様な事はとうてい受け入れることはできません。

野津田公園は、町田市が直接管理をしていた時から里山景観をそなえた手入れの行き届いた緑豊かな公園です。その一つには、公園に土地を提供した地権者が緑化組合を作り、市と相談しながら自分たちの山として手入れをしてきた、今一つは野津田公園の自然の素晴らしさ自然との接し方など市民に広めてきた人達の努力の結果、現在の野津田公園が存在しています。一度自然を壊したら二度と元には戻りません、貴重な生態系を崩さないでください。この自然豊かな公園を市として現在のまま保存してください。

尚スポーツ施設は、現在使われなくなった学校跡地に作ってはいかがでしょうか、そのほうがスポーツに対する地域の関心も高まり競技人口が増えるのではないかと。

## 請願項目

- 1、バラ広場を縮小させないでください
- 2、公園の緑を削減させない、特に樹林帯は現状のままとし里山景観を保存してください
- 3、スポーツ施設等を作るにあたっては、樹林や自然草地を壊さない範囲としてください
- 4、公園駐車場は全面的に無料としてください